おおいがわ 今月の作物

はたけ日和

コマツナ

・植物分類　アブラナ科アブラナ属
・原産国　南ヨーロッパ地中海沿岸

葉類のうちでは最も寒さ暑さに強く、特に冬の青ものの少ない時期に、比較的短期間で容易に育てることができます。栽培期間が短いので、果菜類やネギ類などとの間作や混作も可能です。

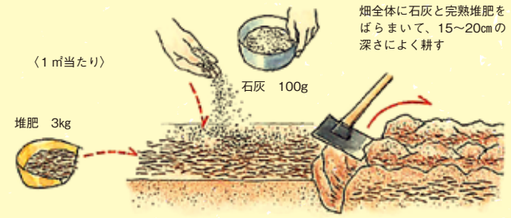
●生育適温…15～25℃
※生育温度は５～35℃、低温に強く０℃でも枯死しません。
●発芽適温…20～30℃
※発芽温度は５～35℃です。

コマツナは、体内でビタミンAになるカロテンやビタミンC、鉄分、カルシウムなどを多く含む栄養価の優れた野菜です。

中川根営農経済事業所　朝原 克治

① 土づくり

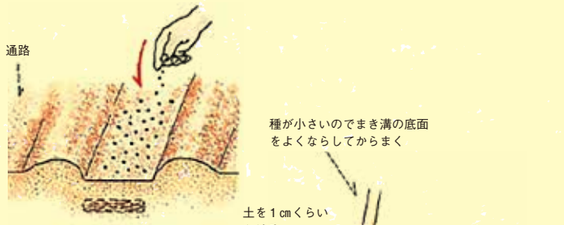
種まきの２週間以上前に石灰と完熟堆肥を全面に散布して耕します。１週間前に１㎡あたり化成肥料100ｇを施して再度耕しましょう。

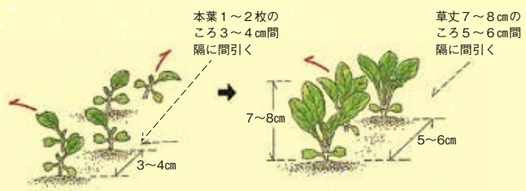


Point! 生育期間が短いので元肥を早めに施し、発芽したらすぐに吸肥できるようにしておく。

② 種まき・間引き

種まき後、１㎝程度覆土し、くわの背面で軽くおさえて鎮圧します。





Point! セルトレイで育苗する場合は、培養土に１～３粒の種をまきます。土をかぶせたら、たっぷり水をかけましょう。本葉４～６枚になったら植え付け時期です。

③ 追肥

追肥は２回目の間引きをした後、畝の間に化成肥料を施し、軽く耕します。

④ 病害虫

夏場になるとヨトウムシ、アオムシ、コナガなどの害虫が発生するので、寒冷紗や不織布などで覆うと効果的に防ぐことができます。病害は白さび病、炭そ病が春と秋に発生しますが雨除け栽培でかなり防ぐことができます。萎黄病が発生した場合は抜き取りましょう。

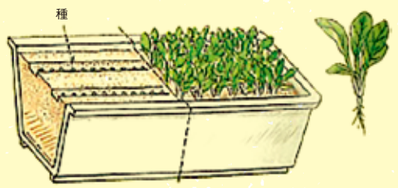
⑤ 収穫

草丈が20～30㎝になったら収穫適期です。収穫は株元を握って引き抜き、根の際を包丁やハサミで切断します。

小さいうちから間引きながら収穫すれば期間をのばすことができる

プランター栽培

プランターやトロ箱でも簡単につくれます。長型なら2すじまきにして間引きを入念にし、込み合わないように育てましょう。



おすすめ資材

中川根営農経済事業所がおすすめします！

「有機石灰セルカ」

◎価格

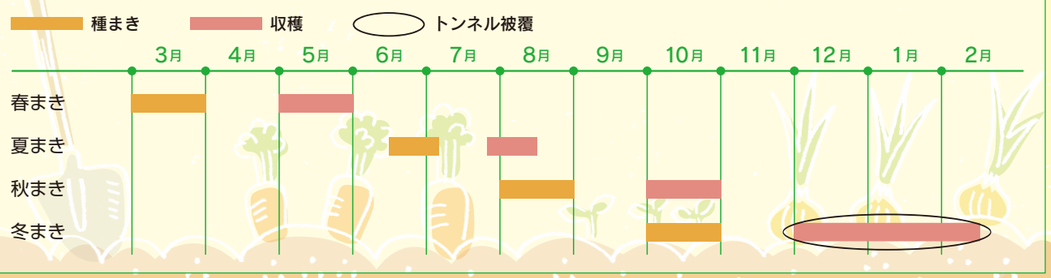
20kg　**767円（税込）**

◎特徴

土壌酸性をおだやかに矯正し、施肥後すぐに種まきや苗の植え付けができます。化成肥料との同時施用も可能です。

◎使用方法

10aあたり、７～８袋を施用してください。

詳しい使い方や使用量は、
最寄りの営農経済センターへ

栽培カレンダー